



# 前期終了式 節目を大切に

本日は、令和6年度の折り返しとなる節目の日でした。

終業式では、これまでの取組について、しっかりと振り返ってほしい旨を伝え

ました。節目にあたり、秋休みは、この半年間でどんな力がついたり成長が見られたりしたのか、また、何が課題となり、これから必要になっていくのかを考える機会にしてほしいと思います。立ち止まって振り返り、自覚した上で次に向かうのと、何も考えずに後半のスタートを切るのとでは、伸びる度合いが異なります。

この前期には、4月の始業式、入学式に始まり、生徒総会、春季大会、修学旅行、陸上大会、体育祭、避難訓練、総体、メモリアルコンサート、意見交流会、職場体験、芸術鑑賞、秋季大会、そして先日の東中祭と数多くの行事がありました。また、全校テストや定期テスト、実力テストをはじめ、日々の授業や家庭学習、体験活動、各種コンテストや検定に挑戦した人もいました。部活動や生徒会活動、ボランティア活動に精進し、成果を上げたこともたくさんありました。それぞれに前期の自分を省みて、うまく後期のステップアップにつなげてほしいのです。本日配布された通知表も、自己を振り返る材料の一つと言えます。もちろん、明日からの秋休みは、リフレッシュすることも大事にし、休み明け、また新たな気持ちで臨む全校生徒の活力と笑顔を楽しみにしたいと思います。



来週に迫ってきた東由利小・中合同駅伝大会に向けて、中学校の体育館に小学生を迎え、顔合わせの会を行いました。全体で注意事項等について確認した後、チームごとに自己紹介をしたり、走順を確認したりしました。また、実際にたすきをかけて結び方をやってみるなど、各グループとも、終始中学生が小学生を優しくリードしていました。

## 駅伝チーム顔合わせ

顔合わせ終了後は、小学生はそのままコース確認と試走に向かい、中学生は午後から試走を行いました。

顔合わせや試走の他に応援旗も作成するなど、いよいよ18日(金)の本番に向けて、気運が高まってきました。ぜひ、当日の子ども達の力走に声援をよろしくをお願いします。



## 保育園訪問

～3年生家庭科～



9日(水)の3、4校時に、3年生が家庭科の授業の一環として、えみの森で園児とのふれあい体験を行いました。

園では、未満児から年長までの4グループに分かれ、ブロックで遊んだり、外で走ったりと思い思いに園児と過ごし、お相手をしました。園児の気持ちに寄り添って優しい言葉をかけるなど、面倒見のよさも見られ、園児

たちも大喜びだったようです。

また、園の先生方向けにおもちゃの講話をしてくださる講師の方にお話をいただく機会もあり、充実した時間となりました。次回は、11月7日に2回目を実施予定です。



由利本荘市  
八塩生涯学習センター

# 1年生縄文体験学習



8日(火)の午後から、教育学習課が主催の縄文体験学習に1年生が参加してきました。

社会科の歴史で縄文時代について学習し、また、地域には秋田県指定史跡にもなっている湯出野遺跡があるなど、1年生にも楽しみにしていた行事です。

教育学習課長より縄文時代の暮らし等について説明を受けた後、実際に道具を用いた火起こし体験を行いました。

道具を使ってとはいえ、火を起こすのは相応の力やスピードが求められ、どのグループも苦戦を強いられましたようです。それでも、かすかな火種を大切に無事に火を起こせた時には歓喜と笑顔が起きました。

また、石包丁でジャガイモを切り、土器で茹でるなど当時の調理法も体験するなど、当時の生活の営みや歴史の変遷に思いを馳せる貴重な体験の機会となりました。



## 東中祭 展示イベント GALLERY

